

指導医数

定義

令和元年6月1日時点で、医籍をおく医師のうち、臨床経験7年目以上で指導医講習会を受講した臨床研修指導医の人数です。臨床研修指導医、及び臨床経験の定義は、「※医師法第十六条の二第一項に規定する臨床研修に関する省令の施行について(厚生労働省平成15年6月12日)」に従います。参考URL:<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000081052.html>

算式

実数

当院の値(調査期間)

| | |
|-------|---------------|
| R1年度 | 116 人(6月1日時点) |
| H30年度 | 124 人(6月1日時点) |
| H29年度 | 127 人(6月1日時点) |
| H28年度 | 117 人(6月1日時点) |

項目の解説

指導医とは、研修医の教育・指導を担当できる臨床経験のある専門医師のことです。国立大学附属病院の社会的責任の一つに、診療を通じた研修医指導があります。優れた医療者の育成に真摯に取り組んでいることと、専門医師の層の厚さを表現する指標です。